道徳学習指導案

対象　第２学年

１　主題名　　自己を見つめる　１−（５）

２　資料名　 「自分」ってなんだろう（「あすを生きる２」日本文教出版）

３　主題設定の理由

（１）ねらいとする道徳的価値について

人は皆、認められたい、ほめられたい、という欲求をもっており、地位や肩書き等を身につけたいと願う。ところが、これらは事態が変われば何の価値もなくなる頼りないものである。人が本当に頼りにしたいのは自分自身なのである。

人は「自分とはいかなる存在であるか」を主体的に問う存在である。自分が何者であるのか、どう生きていくべきかを、自分自身で考えることが重要である。自分の欠点や短所の追求に偏らず、かけがえのない自己をまずは肯定的にとらえるとともに、自己の優れている面の発見に努め、自分自信のよさや個性を見いだしていくことができるようにする。

（２）生徒の実態について

生徒達は中学校2年生という多感な時期にさしかかっている。理想を求める気持ちがある反面、現実の環境への反抗や反発を示す。自分を肯定的に見るよりも否定的に見る傾向が見られる。自分の長所を挙げさせるような場面でも、他人と比較し、自分なりの良さを表現できずにいる生徒も見られる。他人と同じように扱われることは嫌がるが、他人と異なることは不安に感じている。

しかし、それらは「よりよく生きたい」という願いの裏返しである。自分がどうありたいか、人生をどう生きていくべきか、自分とは一体何であるのか、といった問に関心を持っている生徒がいることも、４月に行った道徳のアンケートなどからもうかがえる。

（３）資料について

　　　　自分の存在価値を自問しながら生きている人物の姿が４コマ漫画の中に描き出されている。キャラクター(シッタカブッタ)の問いかけにより、読み手も考え、その答えに納得する。特殊な状況におけるキャラクターの言動が描かれているわけではないので、中学生も現実の日常生活に当てはめて考え、自分を見つめることが期待できる。

４　本時の学習

1. ねらい

人にはそれぞれ必ず固有のよさがある。その発見に努め、自己受容・自己理解を深め、充実した生き方を求める態度を養う。

（２）指導過程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分 | 学習活動と主な発問 | 予想される生徒の反応 | ●教師の働きかけ ○指導上の留意点 |
| 導入 | １自分の自信について考える。　・自分に自信があるか。　・自分に自信がない人は、何に対して自信がないのだろうか。 | あ・ない。・成績。・容姿。・運動能力。 | ●挙手させる。(T1)●挙手、指名により発表させる。(T1)●生徒の意見を板書する。(T2) |
| 展開 | ２資料「『自分』ってなんだろう」を読み、次のことについて考え、語り合う。**発問①**「『自信』とは一体何だろうか。」**◎**１つ目の４コマ漫画「自信は得るもの？」をもとに考える。**発問②**「シッタカブッタは何に気づいたのだろうか。」**◎**２つ目の４コマ漫画「自分を認める」と３つ目「本当の自分？」をもとに考える。**発問③・中心発問**「自分に自信をもつということは、どういうことだろうか。」(ﾜｰｸｼｰﾄ)◎小グループになり、語り合い、全体に発表する。**発問④**「自分に自信をもつと、どんな良いことがあるのだろうか。」　 | ああ・自分が人より優れているもの。・点数や賞など、結果が目に見えるもの。・人にほめてもらえるもの。・自分が他人と比べて劣っているところを見ていることに気づいた。・他人が認めてくれなくても、自分自身で認めてやれば、自信になるはずだ。・自分の長所も短所も含めて認めてやること。・自分で認めてやれるように自分をみがくこと。・いろいろなことに挑戦できる。・これからの人生が充実したものになる。・自分だけでなく、他人の良いところも認められる。 | ●挙手、指名により発表させる。(T1)●生徒の意見を板書する。(T2)○導入の発問の板書をもとに、自信が他人との比較によって生み出されているものであることに気づかせる。●４コマ漫画「自信は得るもの？」を黒板に表示する。(T2)●１つ目の４コマ漫画「自信は得るもの？」を範読する。(T1)●挙手、指名により発表させる。(T1)●生徒の意見を板書する。(T2)○「自分の中に自信があった」ということは、今まで見ようとしなかったことに気づいたということだ。他人の評価より自分の受け止め方が多面的になることが重要だと気づかせる。●４コマ漫画「自分を認める」「本当の自分？」を黒板に表示する。(T2)●２つ目の４コマ漫画「自分を認める」と３つ目「本当の自分？」を範読する。(T1)●挙手、指名により発表させる。(T1)●生徒の意見を板書する。(T2)○４コマ漫画中の人物のつぶやきをもとに、自分の考えを発表させる。●適宜アドバイス(T1,T2)●生徒の意見の確認(T1)●生徒の意見の板書(T2) |
| 終末 | ３「今日の授業で感じたこと、考えたことを書き、発表する。」(ﾜｰｸｼｰﾄ)　 | あああ | ●ワークシートに記入させる。(T1)●感じたこと、考えたことを聞く。(T1)●ワークシートを回収する。(T2)○本時をふり返り、考えをふかめさせる。 |

（３）評価の観点

・自分には自分のよさがあり、他人には他人のよさがあると納得して、自分に自信を持とうとする態度を養うことができたか。

５　板書計画

「自分」ってなんだろう

◎自信がない？

　・成績

　・外見

　・スポーツ

　○自信って一体なに？

　　・人よりできるもの

　　・ほめられるもの

　○シッタカブッタは何に気づいたのか？

　　・自分が他人より劣っている

　　　ものを見ていたこと。

　○自分に自信をもつとはどういうこと？

　　・自分で自分を認めること

　　・自分をみがいてやること

　☆自信をもつと、どうなるのか？

　　・いろいろなことに挑戦できる

　　・充実した人生になる

４コマ漫画

①「自信は得るもの？」

４コマ漫画

②「自分を認める」

４コマ漫画

③「本当の自分？」